



若いうちは 何でも挑戦するのがいい 良い趣味を持って いろいろな所を見てね!!

ささき 佐々木 ヤス さん 大正8年生まれ 100歳 / むつ市大湊上町出身



佐々木ヤスさんは「みちのく十二林ショートステイ」を利用し、自宅で生活しています。

ヤスさんは大湊の海軍基地で働く父と、農作業をしていた母のもと、12人兄妹の3番目として、むつ市大湊で生まれました。

子どもの頃は、妹たちとお手玉あやとり・鞠つきなどをして遊んでいました。

「実は、私はお手玉が苦手だったんだ。妹たちと一緒に遊ぶのが楽しかったから、苦手なのを隠して、いつも遊んでいたんだよ。」

20歳の時、3歳年上の吉美さんとの出会い結婚し、3男3女を授かりました。次女を妊娠中、吉美さんに召集令状が届き、出征しました。夫が不在の寂しさや不安の中、空から降ってくる爆弾から子ども達を守るため、必死に防空壕へ逃げました。

「戦地から無事に帰ってきた夫と再会し、久しぶりに家族全員揃った時は、嬉しくて涙が止まらなかった。」

終戦後は、子ども達を育てるため、土木作業員として男性に混じって砂利を運ぶ力仕事をしたり、自宅で知人から頼まれた着物を仕立てたりと、一生懸命働きました。

休日は家族や親戚が集まって食事をしたり、節目の行事には皆で旅行をするなど、自然とヤスさんの周りは人が集まりました。

「仕事に追われて忙しい時でも、家族やたくさんの親戚が集まって、昔の話をするのが楽しかった。」

子ども達が独立し、夫婦2人だけの生活を送っていましたが、吉美さんが1978年に病気で亡くなり、喪失感に苛まれ、何も手に付かなくなりました。ヤスさんを心配し、子ども達が旅行に連れて行ってくれた事がきっかけで、旅行が大好きになりました。次女が、中米にあるグアテマラ共和国で語学を教わっていたため、半年ほど一緒に暮らしたこともあります。

「それまでは日本しか知らなかった。外国に行くと視野が広がって、改めて、日本の良い所、悪い所を知る事ができたんだ。」

その後も、ハワイ・ブラジル・タイ・シンガポールなど、様々な国を旅行しました。80歳を過ぎてから、親戚一同でバスを貸し切り、北海道を何度も旅行したことはとても楽しく忘れられません。

「たくさんの国を旅行して、文化も人柄も日本が一番いいとわかった。若い人たちがつくる、これからの日本の未来を見守り続けるよ。」

100歳を迎えたヤスさん。数えきれない思い出を抱え、穏やかな時間を楽しみます。 記/渡邊 奈美子

なんにでも興味を持って挑戦しなさい。
その経験はたとえ辛い事でも、最後はみんな良い思い出になるよ。

2021年 新卒採用試験のお知らせ

10月16日に高校生の就職採用選考が開始となります。青森社会福祉振興団でも、2021年新卒採用の募集を行っています。施設見学も随時行っていますので、お気軽にご連絡ください。

- 採用試験日
2020年10月20日(火)
※その他、応募者に合わせて随時試験を行います。
- 募集職種
介護職/高校・専門学校・短期大学・大学
看護職/専門学校・短期大学・大学
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
/専門学校・短期大学・大学
総合職/大学
財務(経理)職/大学
調理職/高校・専門学校・短期大学
- 雇用形態
正職員(試採用期間3ヵ月)
- その他
下北郡外からの受験者で、ホテル等に宿泊される方は、宿泊費5000円(一律)を補助します。
- お問い合わせ
社会福祉法人 青森社会福祉振興団
人材部/木村
電話/0175(23)1600

スマートフォンをお持ちの方はこちらのQRコードからアクセスできます。▶▶▶



色々な職種の人がいるみちのく荘で、一緒に働きましょう!



和気あいあいと、そして真剣に課題に取り組みます。



先輩がいつでもフォローしてくれます!

●内部研修
みちのく荘では、新卒者向けに宿泊研修をはじめ、毎月1回のフォローアップ研修を実施しており、同期の職員と情報共有したり、社会人として必要な知識を学ぶことができます。

また、勤続年数やそれぞれの段階に合わせた「ステップアップ研修」の他、事業所ごとに行う「感染症・緊急時研修」や「介護技術研修」のほか、外部からさまざまな分野の講師を招いて、講演会を行うなど、働きながら学ぶ機会がたくさんあります。

●チューター制度
新人・新任職員1名につき専任の先輩職員(チューター)が1名ついて、1年間指導・教育・訓練を行うチューター制度を行っています。

※OJT評価基準に基づき、入社1ヵ月・3ヵ月・6ヵ月・1年後などの間隔で面談をしながら、職場に適應できるような業務に必要な知識や技術、接遇を指導します。

新人・新任職員はもちろん、先輩職員も指導を通して、学び、成長する良い機会となっています。

※OJTとは「On the Job Training」の略称で、新人や未経験者に対して、実務を通じて仕事を覚えてもらう教育手法のことです。

みちのく荘の教育制度① 内部研修 チューター制度

医療・介護業界が初めての方も、プランクがある方も安心して働けるように、段階に応じた研修を定期的に開催し、職員のスキルアップに取り組んでいます。

やさしい街づくりを応援しています。

お商標へエネルギーの創造と革新を提供し、経済・社会の発展に努めます。

ENEOS グローブエナジー株式会社
URL <http://eg-energy.jp/>

むつ支店: むつ市南赤川町10-27
TEL 0175-22-8320

し尿収集運搬業・浄化槽保守点検・清掃業
一般・産業廃棄物収集運搬業
下水道管渠清掃カメラ調査、下水終末処理場維持管理業

谷川環境衛生開発(株)
代表取締役社長 谷川 聡

本社: むつ市新町 41-1
TEL. 0175(22)2659 FAX. 0175(22)7783
フリーダイヤル 0120-12-2659

快適な環境づくりのお手伝い

- 介護用品のレンタル・販売 (車いす・ベッド・リハビリ機器他)
- 住宅改修

株式会社 シルバーサービス
〒035-0033 むつ市横迎町 2-9-13
TEL 0175-22-9511



様々な餡が詰まった月餅を売っています。

シンチャオ！新型コロナウィルスの影響で、静かなベトナムです。今年で7年目を迎えるベトナムでの滞在ですが、これまで毎年8月はむつに一時帰国をしていたので、8月をフエで過ごすことはありませんでした。
もともと、日本のお盆は旧暦の7月15日を中心に行われていたのですが、明治時代に新暦を採用したこともあり、新暦8月15日をお盆とする地域が多くなったそうです。ちなみに、むつのお墓参りには馴染み深い「法界折」の風習は、青森県以外ではほとんどみられないことが無いそうです。
さて、こちらベトナム。同じアジアの文化圏で、仏教・儒教・道教の影響を色濃く受けているので、お盆に近い行事があるようです。旧暦7月15日に合わせて、川で灯籠流しをしたり、先祖のお墓参りをしたり、お寺に参拝に行く方が多いようです。中元節とも呼ばれ、お寺は多くの人でにぎわいます。参拝の際には果物や菓子などの供物を捧げます。この時期の人気供物は月餅で、町中には月餅売りのテナントが、あちこちに立ち並び、中秋節まで1カ月ほど続きます。
日本のように、お寺の横にお墓という風景はほとんどなく、山の中や野原などに土地を買い、お墓を立てる風習があります。お墓を立てると書きましたが、こちらは土葬です。「先祖代々の墓」や「〇〇家」という墓石があるわけではなく、全て個人のお墓です。個人のお墓参りをして、その近くにあるお墓にも線香を立ててあげるといふ風習がありますが、供物を捧げるといふ風習は見かけません。
今年のお墓参りは、遠くベトナムの地から手を合わせました。
記/向井 正大

★ シンチャオ！ ベトナム滞在記 ～暑さも和む～ ベトナムのお盆～



三原 (1984年) / 関野準一郎

関野準一郎記念 まるめろ美術館ご案内 臨時休館のお知らせ

国内外での新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、安全を考慮し当面の間、臨時休館とさせていただきます。再開日につきましては、今後の感染状況等の情報を見極めたくため検討し、当館ホームページにてご案内いたします。



第3期みちのく議会活動スタート！

2016年に発足した「みちのく議会」は、今年7月1日から3期目の議員による活動が始まりました。

あらゆる視点で議論が行われるように、今期も選挙により職員が各職種(介護職・医療職員・相談職員・事務員・管理員・ドライバー職員・リハビリ職員・フード職員)の代表として選出されました。

第1回目の議会では、第2期議会で達成できたことや反省点を前任の議長から引き継ぎ、今期の目標と運営方針について話し合いました。

職員一人一人の意見を吸い上げ、「魅力ある職場づくり」を目指し活動していきたいと思えます。



- ◆第3期みちのく議会議員紹介◆
<<任期>>2年
(2020年7月1日～2022年6月30日迄)
▶写真手前右から
【医療職員代表】太田 陽江
【介護職員代表】浜辺 将志
【介護職員代表】佐渡 拓也
【フード職員代表】川越 元美
▶写真奥右から
【相談職員代表】澤尻 郁子
【リハビリ職員代表】瀬川 一実
【管理員・ドライバー職員代表】石田 利彦
【介護職員代表】水谷 亮介
【事務員代表】山口 陸

介護施設調理員ってどんな仕事？
介護施設の入居者や利用者に提供される「食事の調理業務を行います。
食事形態は、常食の他に糖尿病など病気の方向けの『カロリー制限食』『噛む力が弱くなった方へ『刻み食』『食べ物を飲み込むことが難しい方のため、嚥下で潰せるように柔らかく飲み込みやすい状態にした『嚥下食』など様々な形態に対応し提供します。
特に嚥下食に関しては、見た目も味も淡泊にならないように、出汁や調理方法を工夫し、食事を楽しくでもらえるよう取り組んでいます。
小笠原敬調理員は、美味しい物を食べるのが好きで、好きが高じて料理をするようになり、気づいた時には調理員の仕事をしていました。
みちのく荘へ就職を決めたのは、調理をする際に(注)真空調理システムを導入していると聞き、興味があったからです。
利用者の方々と調理員が接する機会はありませんが、嗜好調査等で食事について意見を伺う機会があります。厳しい意見もありますが、「食事が美味しい」「満足している」「いつもありがたう」の声がやる気に繋がっています。
ある日、勤務中に大きな失敗をして周りの職員に迷惑をかけてしまい、とても落ち込んでいた時がありました。そんな時上司に「私たちが一番困るのは、君が失敗する事ではない。悩みを抱えた君が追い詰められて辞めてしまう事だ。不安や悩みは溜め込ま



利用者人気No.1のカレーを食べて、にっこり♪

ず、普段から何でも相談しなさい。」と言ってもらったことで、それなら『もう辞めてくれ。』と言われるまでは頑張ろう！改善するために自分ができる事は、なりふり構わずやるう!!と、色々と吹っ切る事ができました。
調理をしていて、特に気をつけているのは適温配膳です。温かい料理はなるべく温かく、冷たい料理は冷たい状態で、利用者の方々に提供する事を心掛けています。
魚を捌くのが苦手な小笠原調理員。色々な魚の捌き方を習得するため、日々技術の向上に努めています。
(注)真空調理とは、食材と調味液と一緒に真空パックし、袋のまま加熱することです。調味液が食材の中心まで均一にしみこむため、素材の風味、旨味、栄養が閉じ込められます。
甘い物は、アイスクリームメーカーで「豆乳黒糖のジェラート」をよく作ります。オリジナルレシピで、生クリーム代わりに練乳とスキムミルクを加える事で、低脂肪・高タンパクなオリジナルジェラートを作っています。
試行錯誤を重ね、新しいメニューの開発に日夜励んでいます。



柔らかお肉の絶品ビーフシチューと、豆乳の高たんぱくジェラート

私生活でもよく料理をする小笠原調理員。燻製を作るのが趣味で、ベーコンやソーセージなどを手作りしています。
こだわらうちに、低温調理機やパスタマシン、アイスクリームメーカーなど、マニアックな調理機器が台所を占拠するようになりました。それでも懲りずに、業務用の真空包装機を購入するため、こつこつ貯金をしています。
手間暇がかかる料理、特に長時間煮込む料理も好きです。休日に「豚バラ軟骨の煮込み」や「牛すね肉のシチュー」を、半日以上煮込んで作る事もあります。
甘い物は、アイスクリームメーカーで「豆乳黒糖のジェラート」をよく作ります。オリジナルレシピで、生クリームの代わりに練乳とスキムミルクを加える事で、低脂肪・高タンパクなオリジナルジェラートを作っています。

◆撮影裏話◆

私生活でもよく料理をする小笠原調理員。燻製を作るのが趣味で、ベーコンやソーセージなどを手作りしています。



おがさわら たかし 小笠原 敬 前地属：青森市十二林フード 出身所

みちのく荘で働く仲間たち 第12回 ● 介護施設調理員

やさしい街づくりを応援しています。

下北 Jr. ウインドオーケストラ
コロナ対策万全で活動中!
下北文化会館 ☎22-8411

水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売
有限会社 ニッシヨク NISSYOKU
青森県むつ市大曲二丁目 13-35
電話 (0175) 22-7222
FAX (0175) 22-7081

<技術に生きる>
病院設備機器・研究設備機器
株式会社 エイパ 医理科
むつ営業所
〒035-0063 むつ市若松町2-54
TEL 0175(23)8760
FAX 0175(23)8761

「あおもりなでしこ」に 任命されました!
青森県の環境を生きかして、仕事とプライベートを両立させ輝く「あおもり女子就活・定着サポーターズ」(通称..あおもりなでしこ)に、「みちのくケアプランセンター」所属の工藤桂子ケアマネジャーが、青森県から任命を受
け活動することになりました!
「あおもりなでしこ」の一員として、大学での講話や、交流会、企業見学会などをとおして、青森県で就職を考えている女性を応援します!